

第31回 男女共同参画推進連携会議 全体会議 議事概要

1. 日時

平成24年12月11日（火曜日）16時50分～18時00分

2. 場所

総理大臣官邸大ホール

3. 議題

(1) 連携会議の平成24年度活動について(報告)

<1> チーム活動について

<2> 国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業について

- ・ 日本生活協同組合連合会
- ・ 明治大学情報コミュニケーション学部ジェンダーセンター
- ・ 獨協医科大学病院女性医師支援センター
- ・ 特定非営利活動法人日本BPW連合会
- ・ 青森県男女共同参画推進協議会

(2) 連携会議の活性化・改善に向けた方策について(意見交換・決定)

4. 出席者

男女共同参画推進連携会議議員 74名、

「国・地方男女共同参画推進ネットワーク」参加の地域版連携会議 4県市6名、

望月善子 獨協医科大学女性医師支援センター長、平松昌子 特定非営利活動法人日本BPW連合会

国際委員長、藤村 内閣官房長官、前川 内閣府副大臣、佐村 内閣府男女共同参画局長、別府 内

閣府大臣官房審議官 ほか

5. 議事概要

(挨拶)

藤村 内閣官房長官、前川 内閣府副大臣より挨拶があった。

(連携会議の平成24年度活動について)

資料1-1に基づき、事務局より各チームの活動状況について進捗の報告があった。

また、資料1-2～1-7に基づき、「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」の実施結果について、5団体（日本生活協同組合連合会・明治大学情報コミュニケーション学部ジェンダーセンター・獨協医科大学病院女性医師支援センター・特定非営利活動法人日本BPW連合会・青森県男女共同参画推進協議会）より報告があった。

(連携会議の活性化・改善に向けた方策について)

事務局より資料2を説明後、意見交換を行い、資料2にある「活性化・改善に向けた方策の方向」に沿って取り組むことを決定した。具体的な内容は引き続き検討を進め、企画委員会で具体的な活動計画を議論した後、次回の全体会議で決定することとした。

(その他)

黒田玲子議員が2013年度ロレアル・ユネスコ女性科学賞を受賞したことが紹介され、黒田議員より挨拶があった。

<以上>